

| 実施報告書(議事録メモ) | |
|---|--|
| 日 時 | 令和6年9月25日(水) 13:30~15:30 |
| 場 所 | 安芸太田町役場第3会議室 |
| 案 件 | 共創・MaaS実証プロジェクト・モビリティ人材育成事業 持続可能な交通網の創造・都市と地方の人流をデザインする人材育成事業 |
| 参加者 | 一般社団法人地域商社あきおおた 寶珠 真一、有田 隆司 みらい株式会社 長沼 拓磨 有限会社安野タクシー 小田 純子 株式会社恐羅漢 川本 泰生 有限会社総合企画コーポレーション 松田 直志 安芸太田町商工会 末国 浩二 安芸太田町企画課 二見 重幸、富樫 敬史 安芸太田病院 佐々木 健 三段峡交通株式会社 栗原 重幸 ホープバス協同組合 堀田 高広 有限会社大朝交通 堀田 祐作 株式会社バイタルリード 森山 昌幸 YMZOP 森本、後、梶原、黒口 |
| <p>1. 地域公共交通の現状や課題について(安芸太田町 富樫氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 計画概要(計画策定の目的・区域・期間など) ● 地域公共交通の現状(人口推計・利用者数と財政支出額の推移) ● 地域公共交通の課題 ● 地域公共交通計画の目標 <p>2. 【行政主体】利用者の増加を目的とした打ち手・対策について(バイタルリード森山氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 過疎地域における公共交通の利用促進策 <p>3. 定額タクシー利用者データを活用した利用者の増加対策の検討案について(YMZOP 森本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用者の利便性/満足度向上 ①地域内共創モデルの取り組みに関する仮設検討 商業施設(小売店)・病院・福祉施設との共創モデルなど ②地域内外共創モデルの取り組みに関する仮設検討 複数交通モードの連携による地域住民のシームレスな移動と消費拡大など <p>4. 定額タクシー利用者(実績)データの概要について(YMZOP 森本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利用目的・目的地データの集計・分析概要(生活関連サービス) ● 利用時間・曜日データの集計・分析概要(混雑時間・曜日の傾向) ● 車両別乗合率・平均乗車人員分析概要(エリア・目的地) ● 利用アカウント数・トリップ数分析概要(月間トリップ数・利用アカウント数の傾向) <p>5. 【事業者主体】利用者の増加を目的とした打ち手対策について(バイタルリード森山氏)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 過疎地域における交通事業者の取組 <p>6. 地域の多様な主体に関するデータを活用した利用者の増加対策の検討案について(YMZOP 森本)</p> <ul style="list-style-type: none"> ③観光・商業施設等集客・現地消費額に関するデータ仮設検討 | |

観光・商業施設等との共創モデルなど(観光2次交通・貨客混載・モビリティ拠点)

- ④地域外(広島市内観光客)共創モデルの取り組みに関する仮設検討
訪日インバウンド観光客をターゲットにした観光事業の開発など

7. 意見交換(交通事業者を中心とした取り組みの検討)(大朝交通 堀田祐作氏)

テーマ:地域内・地域内外・2町広域連携・地域外共創モデルなど

・参加事業者による活発なディスカッションにより地域交通課題の抽出。

ー以上ー

開催風景

